

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第47号

2007年4月

やどりき水源林ニュース

発行 (社)かながわ森林づくり公社県民運動課

編集 かながわ森林インストラクターの会

〒258-0021 足柄上郡開成町吉田島2489-2

☎0465-85-1900

URL: http://www.ny.airnet.ne.jp/k_sinrin

やどりき水源林 定例観察会のお知らせ

毎日曜日午後1時より1~2時間の水源林をご案内する観察会をかながわ森林インストラクターの会【森の案内人】で行っております。参加希望の方は1時までに水源林ゲート前にご集合ください。費用負担等はございません。

山里の春は祭りから 寄神社春の大祭

やどりき水源林の麓では、3月に入ると待ちかねたように寄神社の祭りで春の到来を祝います。寄神社は、その昔、源頼朝が妻政子の安産を祈願した相模10ヶ寺のひとつである弥勒寺がその前身です。その時に記念に植えられたと伝わる大杉が今なお健在で、幹周6.4m、かながわ名木100選に選ばれています。



祭りの主役は山車。

賑々しく飾りたてられた4台の山車が境内に引き出され、年に一度、その晴れ姿を披露します。

4台の山車は、寄地区の弥勒寺、宇津茂、大寺、虫沢、土佐原、中山などの集落の人々によって大切に保存されてきました。

寄神社の大祭は例年3月第一土曜日に行われます。





♪朝から聞こえる
笛太鼓 ♪

4組の祭囃子に
お神輿、そして
天狗様もご登場で

♪夜まで賑わう
宮の森 ♪

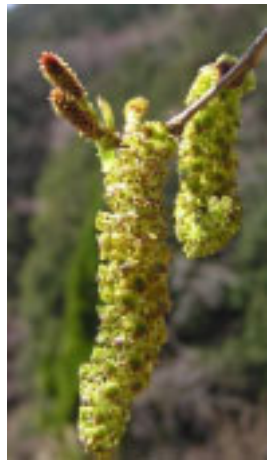


溪谷の春一番はハンノキの花

寄溪谷の日当たりの良い両岸は、ハンノキ、ヤシャブシ、ツノハシバミなどのカバノキの仲間が、早々と黄色の長い雄花を垂れ春を告げます。雌花はあまり目立ちませんが、その中で、ツノハシバミは小さいながら真っ赤な雌花をつけます。



ハンノキ



オオバヤシャブシ



左 ツノハシバミ 上 ツノハシバミの雌花



「やどりき森の案内人」

総会開催

3月18日、年度総会が開かれ、全体計画と植物班、動物班、土壌・水生班、登山道班、情報発信班、各班の今年度の活動計画が協議されました。



今月のトピックス やどりき水源林のカモシカ 3月28日 陽だまりで草を食べていました。



4月の見所

スマレ類、ダンコウバイ、アブラチャン、クロモジが満開です。ジュウガツザクラは冬の花に次いで春の花を開きます。

5月の見所

全山新緑に覆われます。ウツギ類 ヒメウツギ、マルバウツギ、バイカウツギ、ニシキウツギが花をつけます。ゴヨウツツジ、ヤマツツジ、ウスノキが開花します。